



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



市マスコットキャラクター おがっさい&おあむちゃん



水辺に新たな賑わいを創出している「かわまちテラス」



市民団体などが長年続けている水門川の清掃活動

能登半島地震に伴い 迅速に支援を実施



支援物資を積み込む市職員ら



給水車を石川県羽咋市に派遣

1月1日に発生した能登半島地震に伴い、市内の被害状況を確認するとともに、大垣市として迅速に支援しています。

地震発生当日の夜には、大垣消防組合から緊急消防援助隊が被災地に出発。翌日の2日には、災害時相互応援協定を締結している富山県高岡市に、水・食料・毛布の支援物資を届け、大垣市民病院の災害派遣医療チーム(DMAT)も石川県内の病院に向い、石川県羽咋市には給水車を派遣しました。3日には、被災建築物応急危険度判定士も派遣するなど、被災地をいち早く支援しています。

義援金を受け付けています

日本赤十字社大垣市地区では、能登半島地震の義援金を受け付けています。募金箱は、市役所、上石津・墨俣地域事務所、各市民サービスセンターなどに設置。詳しくは、社会福祉課(☎47-7256)へ。

大垣市が「かわまち大賞」受賞

水辺を活かした賑わいづくり 国土交通大臣から表彰

大垣市が進めている「かわまちづくり事業」が、令和5年度「かわまち大賞」に選ばれました。12月22日には、国土交通省の大臣室で表彰式があり、斉藤鉄夫大臣から石田市長に表彰状と盾が授与され、市役所1階での「かわまちづくりパネル展」で1月31日まで展示しています。

本市では、水門川の清掃活動が長年にわたり実施される中、平成28年から「かわまちづくり」をスタート。大垣市役所新庁舎の建設に合わせ、横を流れる水門川を活かした丸の内公園を再整備して、市民の憩いの場・新たな賑わいの場となる水辺空間を創り出し、水に親しむイベント「かわまちテラス」や、中心市街地の回遊性を生み出すイベント「まちなかスクエアガーデン」などを観光協会や市民団体等と連携して実施しています。

令和5年度からは「水都大垣再生プロジェクト」を開始し、本市の特産品である木枡を使った「水辺で乾杯」や、水のモニユメントの「ブルーライトアップ」なども次々と実施して、水辺を活用した新たな賑わいづくりを総合的に展開していることが評価されました。

今回の受賞を契機に、今後も地域や関係者の皆さんと連携して、全国に向けて「水都大垣」をさらに情報発信していきます。



国土交通省の大臣室で行われた表彰式



市役所1階で1月31日まで開催している「かわまちづくりパネル展」で、授与された表彰状と盾なども展示

1月15日号 主な内容

- ▶住民税非課税世帯に「物価高騰臨時特別給付金」を支給、消防出初表彰の紹介など …2~3P
- ▶【特集】湧水のまち大垣 …4~5P
- ▶各種税申告のお知らせなど …6~7P
- ▶講座・催しのお知らせ、市民伝言板 など …8~9P
- ▶健康ガイド、市民伝言板 …10~11P
- ▶人権啓発講演会、大垣市コレクション展、全国学校給食週間パネル展 など …12P

市独自の物価高騰対策として

子育て世帯「進級進学等応援金」を支給

エネルギーや食料品などの価格高騰の影響を受ける子育て世帯の進級や進学などに伴う経済的負担を軽減するため、市独自に応援金を支給します(所得制限なし)。

- ▶支給対象者/令和5年11月30日現在で、市内在住の高校生世代以下の児童を養育している人
- ▶対象児童/平成17年4月2日~令和5年11月30日に生まれた市内在住の児童



区分	申請	支給日
① 12月分の児童手当受給世帯	不要	2月22日(木) (児童手当の登録口座に支給)
② 大垣市が昨年実施した「夏休み応援金」の支給世帯	(受給拒否の場合は要申出)	2月22日(木) (夏休み応援金の指定口座に支給)
③ ①、②以外で、対象児童の養育者	必要	3月8日(金)以降

- ▶支給額/児童1人につき1万円
- ▶申請が必要な世帯/左表のとおり
- ▶申請期限/令和6年5月31日
- ▶申請方法/申請が必要な世帯に、申請書を1月下旬に郵送しますので、返信用封筒などで提出してください
- ▶問合せ/子育て支援課(☎47-7092)へ